



新たなグリーン調達のフェーズとは？



サプライチェーンは「守り」と「攻め」の両立で、グリーン調達の質、そして環境性能が向上します。

「グリーン調達基準」を基に活動しています。

富士通グループのグリーン調達とは？

当社は、富士通グループが定めた「グリーン調達基準」※1に基づき、環境に配慮した部品や製品を優先してお取引先から購入するグリーン調達活動を推進しています。

お取引先のグリーン調達とは？

ビジネスを推進していく上で ISO14001 の認証取得など環境マネジメントシステム (Environmental Management System、以下 EMS) の構築が不可欠な条件となっています。

当社では、サプライチェーンにおける環境負荷の低減をさらに進めるために、すべての調達品のグリーン調達適用を目指しています。

お取引先に対して EMS 構築や指定有害物質全廃などの協力を得ながら、各種調査票などにより取り組み状況を確認し、基準を満たしていないお取引先に対しては、購買部門が窓口となって、EMS の構築・運用・定着化まで、サポートを行っています。


環境マネジメントシステムのレベルⅡが調達の条件に。

お取引先におけるグリーン調達の要件を教えてください。

第五期行動計画がスタートした 2007 年度よりサプライチェーンにおける環境活動を強化し、さらにお取引先の環境活動を支援するため、グリーン調達の要件を明確にしています。

すべてのお取引先に対し、環境マネジメントシステム (EMS) の構築をお願いしています。

さらに、富士通グループ製品の構成部材または OEM 製品を納入するお取引先については、EMS の構築に加え富士通グループ指定化学物質の規制遵守、および製品含有化学物質管理システム (Chemical substance Management System、以下 CMS) の構築をお願いしています。



事業推進本部
ローコスト調達統括部企画部担当部長
荒木 修一

欧州における RoHS 指令見直しや REACH 規制の本格化など、世の中の化学物質に対する考え方への対応がますます重要になってきています。私たちローコスト調達統括部は、グリーン調達の取り組みとして調達品の法令順守という「守り」と同時に、スーパーグリーン製品の開発を調達面から積極的に支援して製品の環境付加価値を向上させる「攻め」の両立を目指します。

System、以下 CMS) の構築をお願いしています。

2007 年度の実績はどうでしたか？

2007 年度は、部材系お取引先が運用する EMS レベルⅠ※2 を対象に、60% 以上をレベルⅡに移行運用する目標に対し、年度末までに目標を達成しました。お取引先のご協力に感謝しております。

グリーン調達のフェーズは「守り」から「攻め」へ。

今後の目標は？

2008 年度の EMS レベルアップは、昨年の実績をさらに上回る 85% 以上を目標としています。

新たなテーマはありますか？

2008 年 7 月に、製品に対するグローバルな環境規制の動向などを見据えて、コンプライアンスの観点からグリーン調達基準の一部見直しを行いました。


今後は、EMS のレベルアップを通してお取引先に対してさらなる環境負荷低減活動の質の向上を図っていきます。

EMS も CMS も「守り」の部分ですが、環境法規制など徐々に質の向上と迅速な対応が求められており、源流管理を柱とする管理体制の構築をお取引先とともに展開していきます。

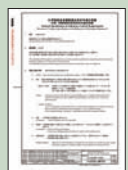
また、今後の新しいテーマとして「環境技術による製品価値向上」が掲げられており、お取引先が持っている環境技術に関する先駆的な材料や技術を採用し、製品の付加価値を向上させ、スーパーグリーン製品の提供などに結びつけていく「攻め」の活動も行っていきたいと考えています。

用語解説


● ※1：富士通グループグリーン調達基準
<http://procurement.fujitsu.com/jp/green.html>



グリーン調達基準



化学物質含有規制適合
要求共通仕様書



材料起因障害に関する
品質保証共通仕様

● ※2：EMS レベル

レベルアップ推進

レベルⅣ
ISO14001などの
第三者認証取得

レベルⅢ
富士通独自版
EMSの取得 (FJEMS)

レベルⅡ
環境保全活動の
自己チェックと目標設定

レベルⅠ


富士通グループ独自EMS

ISO14001、エコステージ、エコアクション21など
ISO14001など第三者認証の取得が諸事情のため困難な場合、認証取得のステップとして策定し運用を要請
新たに環境保全活動に取り組むお取引先に対し、EMS構築への導入として自社の活動の中から「環境行動目標」を設定


※1:製品構成部材またはOEM品を納入するお取引先が対象
※FJEMS:Fujitsu group environmental management systemの略

グリーン調達

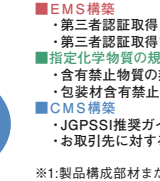
お取引先に求めるグリーン調達の3つの要件



指定化学物質
の規制遵守^{※1}
要求内容強化



EMS構築
要求内容強化



CMS構築^{※1}
新規追加要求

- EMS構築
 - ・第三者認証取得 (原則)
 - ・第三者認証取得までの暫定として、FJEMS (富士通独自EMS) を構築
- 指定化学物質の規制遵守
 - ・含有禁止物質の非含有
 - ・含有管理物質の記録管理
 - ・包装材含有禁止物質の非含有
 - ・製造時使用禁止物質の不使用
- CMS構築
 - ・JGPSSI推奨ガイドラインに基づく管理体制の構築
 - ・お取引先に対する源流管理強化と支援
 - ・含有化学物質調査への協力

※1:製品構成部材またはOEM品を納入するお取引先が対象